

みんなで作ったお好み焼き、おいしかった！

～東小夢クラブ スペシャル in 夏休み～

お盆明けの夏休みの登校日。岩倉東小学校では、下校時間にワイワイガヤガヤ子供たちが調理室の前に集まってきました。1年生もいれば、5年生もいます。日本語の上手な子もいれば、まだよくわからない子もいます。「お好み焼きを作って、食べたい！」のが今日の目的。でも、なかには、「お好み焼きって何？」という子供もいます。日本の文化体験の浅いとか、生まれも育ちもどっぷり日本とか、そんなこと関係なく、みんなでワイワイガヤガヤ楽しくお好み焼きを作りました。



▲岩倉東小学校では、出身や文化は違っても、地域の人で共に支え合っていけるよう、「東小夢クラブ」を開催しています。

お好み焼き粉に卵、天かす、アミ（小エビ）、だし粉そしてキャベツを混ぜて、フライパンに。その上にお肉を一枚ずつ広げる。あとは、じっと待つ。片面焼き上がったらひっくり返す。そしてもう一度ひっくり返して焼き上がり。皿にのせたら、好みでおたふくソース、マヨネーズ、青のり、鰹節、紅ショウガをのせてできあがり。料理をするのが、なれている子もいれば、初めての子もいるから、大騒ぎ。キャベツを刻みながらも、「包丁のすぐそばに指があ。危な～い！」

片面焼けてきたけど、「うまくひっくり返るかなあ。きゃあ、飛んだあ。こぼれたあ。」火がついている周りを「走らな～い！」「ぼくのここ、もっと肉入れてえ。」材料は同じなのに、各テーブルそれぞれ違ったお好み焼きができあがりました。初めてのお好み焼き、家で食べるのと違ったお好み焼き。いつもと違った味を楽しんでもらえたでしょうか。

岩倉東小学校では、毎週土曜日に「東小夢クラブ」が開かれています。外国籍の子供たちが増えている東小だからこそ、多文化が入り交じりながら、地域の人ともふれあい、日本文化の理解と伝承の場になっています。岩倉市国際交流協会もこの「東小夢クラブ」をお手伝いしています。興味、関心を持たれた方は是非一度のぞきにきてください。

上手に書けました！

～ JICA 研修生を迎え、書道体験とホームステイを行いました～



▲個性豊かな作品ができました！

10月13日～14日、JICA の研修生をゲストに日本文化体験とホームステイを行いました。

今回は書道体験、皆さん筆の持ち方、とめ、跳ねなどの筆の動かし方を練習し、真剣に、また楽しく体験しました。書き順も意識して、何度も「先生、先生！」と呼んでは指導を仰ぎ、短い時間でしたがそれぞれに素敵な作品を仕上げました。

ゲストの皆さんも「芸術的で、面白い」「触れあいの場にもなってよかった」「もっと勉強したいし、自国の学生達にも体験さ

せたい」と、とてもよろこんでいただけました。

夕方からは各家庭でホームステイ、ホスト家族の一員となって素敵な交流をされたのは、翌日駅に集まった皆さんの笑顔に現れていました。

ホストの方の感想を紹介します。

初めてのイスラム教の方でしたがお祈りと食事制限があるだけで特に変わりはありませんでした。先入観やイメージってテレビのニュースで作られたものだけだったんですね。

エジプトはよく知らなかったので色々質問攻めしました！中々聞ける機会がないので、とても面白かったです！
(Mさん)



▲一緒にお出かけもできました。

ホストファミリー募集！

岩倉市国際交流協会では、年2回、海外からのゲストをお招きし、1泊2日で土曜日の午後から日曜日の夕方までのホームステイを行っています。このゲストをお引き受けくださるホストファミリーを募集しています。ゲストは主に JICA の研修生と名古屋芸術大学の学生の皆さんです。ホストファミリーになるには、いろいろな国の人と友達になりたい、そんな気持ちさえあれば大丈夫です。きっと楽しい異文化体験と出会いが待っていますよ。

次回は5月ごろを予定しています。

問合せ先：山田 (0587-66-4811)、石黒 (0587-66-5139)

ふれ愛まつりに参加しました。

11月10日、総合体育文化センターでいわくら市民ふれ愛まつりが開催されました。

岩倉市国際交流協会では、7年前に中学生海外派遣団が初めてモンゴルに訪問して以来、岩倉市とモンゴルとの関係が長く続いていることから、岩倉市民の皆さんに草原の広がる遊牧民の国、モンゴルについてよりよく知ってもらうため「モンゴルフェスタ」として、モンゴルについての催しをしました。



▲今回も大盛況でした。

この展示品を見た人は、その時まさにモンゴルにいるかのような体験ができます。来訪者の付けたVRゴーグルの先には、モンゴルの雄大な自然、放牧された家畜、伝統的な家屋と人々の暮らし、そして急速に開発の進む首都ウランバートルの景色が周囲に映し出されます。実際にはモンゴルに行ったことのない人でも、現地にいるかのような体験ができたと思います。

また、モンゴルから伝統的な弦楽器である馬頭琴の演奏者に来ていただき、演奏を披露していただきました。



▲馬頭琴の演奏もありました。

現在、モンゴルの学生が日本に留学することは珍しくなくなっています。ここ岩倉市にも、留学生が合宿に来ることもあり、岩倉市民の皆さんにも、モンゴルという国をより理解してほしいと感じています。

このようにモンゴルを視覚、そして聴覚から体験してもらうことで岩倉市民のみなさんにモンゴルという国をよりよく「知る」だけでなく「感じて」いただけたのではないかと思います。

秋晴れの下、バーベキューに舌鼓

11月3日(土)、一宮地域文化広場で恒例のデイキャンプを開催しました。総勢24名、国籍も中国、ブラジル、タイ、モンゴル、日本と国際色豊かな交流を楽しむことができました。

昨年は残念ながら雨でしたが、さすが晴れの特異日に設定しただけのことはあり、今年は天気にも恵まれ、子どもたちも元気いっぱい、園内のアスレチックに挑戦し、歓声を上げていました。

また、みんなで協力して調理するバーベキューの味は格別で、誰もが思わず笑顔になって箸が進み、会話が弾んでいました。食後、子どもたちは、プラネタリウムに移動し、星空とすてきなアニメも楽しみました。よく食べ、よく遊び、よく学んだ楽しい秋の一日でした。



▲おにぎりをみんなで作りました!

英語でおしゃべり！楽しみませんか？

★〈英語でしゃべろう会 English Chat Salon〉★

毎月第1月曜日、7時半から英会話を楽しむ English Chat Salon が開かれています。参加者は15人ぐらいで年齢層も様々、男性も女性も、英会話を楽しみたい！人たちが集まってきます。

11月のテーマは「目からうろこ、という経験はありますか？ (Have you been experienced 'Scale of eyes?）」について英語で会話をしました。簡単なゲームでウォーミングアップをした後は、二人で、グループで会話をしていきます。

しどろもどろあり、ペラペラあり。いいんです。英語でおしゃべりを楽しむサロンです。おしゃべりしたいな、と思われた方、一度来てみませんか。12月のテーマは「もし生まれ変わるなら (If I am reborn)」です。

開催日時：毎月第1月曜日 午後7時半～9時 場所：生涯学習センター第1会議室

参加費：会員は無料（非会員は1回につき、200円）対象者：大学生以上（英語のレベル不問）

問合せ先：岩田（090-8547-3997）

エイミーとモンゴル料理をつくりませんか

岩倉市の ALT として市内の小中学校で活躍しているエイミー（モンゴル出身）と一緒にモンゴル料理「ホシユール」を作りませんか？

日 時：平成31年1月27日（日）10時～ 場所：生涯学習センター料理室

対 象：小学校3～6年生、スタッフとしてお手伝いいただく中学生～大学生

定 員：25名（先着順） 参加費：200円 持ち物：エプロン、三角巾、マスク、布巾

申込先：杉浦（0587-37-9191）

（エイミーからのメッセージ）

モンゴルの有名な料理の一つ、「ホシユール」を作ることで子ども達にモンゴルの文化を知ってほしいと思っています。子どもでも簡単に美味しく作れるので、是非参加してください！

会員継続手続き及び新規会員申込手続きのご案内

事業は会員皆さまの会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成30年度も引き続き、会員継続手続きとして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。新規会員申込手続きについては、下記問合せ先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会 費 1口1,000円とし、会計年度ごとに個人会員（家族会員）は3口以上、高校生以下はジュニア会員として1口、団体会員は10口以上です。

問 合 先 内藤（0587-66-7347） 出野（0587-37-2495） 竹安（090-1230-2444）

会 報 COM第97号（2018年12月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）

発 行 岩倉市国際交流協会

TEL・FAX 0587-66-7347

印 刷 大橋印刷所

HP：<http://www.iies.info/>

mail:iies2017@yahoo.co.jp